

平成 29 年度在宅医療介護連携推進事業
地域包括ケアを目的とした在宅医療介護連携推進のための多職種研修会
「救急現場における医療と介護の連携について」開催要綱

目 的

地域包括ケア時代にふさわしい救急連携のあり方を、医療及び介護関係者等の多職種のグループワークで話し合い、救急搬送を取り巻く現状から地域の救急現場における医療と介護連携の課題を抽出し、解決策の取組みにつなげる。

テーマ

地域の救急現場を通じて医療・介護の多職種連携を考えよう！

日 時 日時は別紙をご参照ください 時間 19:00～21:00

場 所 場所は別紙をご参照ください

※上記の研修は、糸満市消防本部、豊見城市消防本部、島尻消防本部、東部消防本部の4ヶ所の管轄別に開催する。

対象者 各消防署の救急隊員、医療機関関係者（医師、看護師、MSW等）

福祉・介護関係者（介護保険施設、有料老人ホーム等の管理者及び介護職員、行政、地域包括支援センター、介護支援専門員など）

内 容

テーマ「地域の救急現場を通じて医療・介護の多職種連携を考えよう！」

I 部 パネルディスカッション

<座長> 湧上民雄（南部地区医師会 担当理事）

<パネリスト> 1人15分（45分）

- | | | |
|----------------------------|----------|---------|
| 1. 「救急搬送の現状と課題について」 | 消防本部 警防課 | 救急隊員 |
| 2. 「救急医療の現状に課題について」 | 医療機関 | 救急医療担当医 |
| 3. 「施設における医療・介護連携の取組みについて」 | 有料老人ホーム等 | 施設管理者 |

<質疑応答> (15分)

————— 休憩（10分） —————

II 部 グループワーク (30分)

多職種で構成される7～8名のグループに分かれて、講演の感想や各自の体験談を語りあいながら、救急搬送の現状を理解し、その課題と対応策について話し合う。

医療関係者：医師、看護師（病院など）、訪問看護師、リハビリ職、薬剤師、栄養士、MSW等

介護関係者：介護保険施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設）、有料老人ホーム等（管理者・相談員・介護職など）、介護支援専門員、介護保険サービス提供事業者、行政、地域包括支援センター 等

全体共有 (20分)

閉会

※別紙アンケート調査を実施し、在宅医療・介護連携の課題抽出と解決策の取組みにつなげる

I部 パネルディスカッション

<パネリスト> 1人15分 (45分) 質疑応答 (15分)

1. 「救急搬送の現状と課題について」 消防本部 警防課 救急隊員
2. 「救急医療の現状と課題について」 医療機関 救急医療担当医
3. 「施設における医療・介護連携の取り組みについて」 施設 有料老人ホーム等 管理者

	糸満消防本部	豊見城市消防本部	島尻消防本部	東部消防本部
研修日時	平成29年8月29日(火) 19:00~21:00	平成29年8月21日(月) 19:00~21:00	平成29年8月18日(金) 19:00~21:00	平成29年8月23日(水) 19:00~21:00
会場	糸満市農村環境改善センター 多目的大ホール	豊見城市役所 6階 多目的ホール	南部地区医師会館 多目的ホール	与那原町社会福祉センター 大ホール
座長			南部徳州会病院 嘉手苺 勤	あがりはまクリニック 湧上 民雄
消防本部	糸満消防本部 警防課 ひとし 前城斉司	豊見城市消防本部 警防課 玉里佑一	島尻消防本部 警防課 平田佳成	東部消防本部 警防課 たけし 当真 豪
医療機関	南部病院 内科・部長 与儀 洋之	豊見城中央病院 救急科医長 園井英輝	南部徳州会病院 救急診療部長 原田 宏	県立南部医療センター こども医療センター 救命救急センター長 梅村武寛
有料老人ホーム等施設	有料老人ホーム ありがとう 管理者 島根修平	サービス付き高齢者住宅 とよさき2号館 事務局長 白石嘉彦	高齢者共同住宅 里安 施設長 浦崎 愛	県有料老人ホーム・高齢者 住宅協議会 理事長 与那嶺 康
グループワーク進行	糸満市地域包括支援センター 係長 金城美香	豊見城市障がい・長寿課 班長 大城 武	南城市地域包括支援センター 主任ケアマネ 眞榮田義子	与那原町福祉課 課長 宮城きよみ
発表原稿提出期限	平成29年8月24日(木)	平成29年8月16日(水)	平成29年8月14日(月)	平成29年8月18日(金)